

平成 28 年（2016 年）熊本県熊本地方を震源とする地震 非常災害対策本部会議（第 4 回）

議 事 次 第

日時：平成 28 年 4 月 16 日（土） 5：00～
場所：官邸 4 階大会議室

1. 安倍内閣総理大臣 挨拶
2. 被害状況及び各省庁の対応状況について
3. その他

【これは速報であり、数値等は今後も変わることがある】

熊本県熊本地方を震源とする地震について

平成 28 年 4 月 16 日 (04:20) 現在
非常災害対策本部

1. 4月16日 1:25に発生した地震の概要

(1) 発生日時 平成28年4月16日 01:25

(2) 震源及び規模 (暫定値)

熊本県熊本地方 (北緯32度45.2分、東経130度45.7分)
深さ12km、マグニチュード7.3

(3) 震度

- ・01:25 震度6強 熊本県熊本
- ・01:44 震度5弱 熊本県熊本
- ・01:46 震度6弱 熊本県熊本
- ・03:03 震度5強 熊本県阿蘇
- ・03:55 震度6強 熊本県阿蘇

(4) 人的及び建物被害総括

●熊本県被害情報 (警察庁) (16日03:15)

- ・とじ込め 53件、生き埋め 23件
- ・橋崩落 1件 (清水橋)、土砂崩れ 1件 (R57)、道路崩落 1件 (R325)

●大分県被害情報 (警察庁) (16日03:30)

- ・湯布院で家屋倒壊 (広範囲ではないがけが人が出ているとの情報)
- ・日田市で土砂崩れ。

●110番通報件数 (警察庁)

- ・熊本県
327件 (16日3:15)
- ・大分県
116件 (16日3:28)

(5) 建物等被害詳細

- 熊本市民病院傾き
- 家屋倒壊：多数
- トンネル：たわら山 トンネル崩落
- 大分県湯布院で建物倒壊 (棟数不明)
- 南阿蘇村：アパート倒壊
- 益城町：倒壊家屋多数
- 益城町老人ホームで閉じ込め者60名 1032
- 熊本市：家屋倒壊
- 美里町：落石、ブロック塀倒壊

- 宮原町：家屋倒壊
- 八代町：家屋倒壊
- 阿蘇市：家屋倒壊 多数（死者あり）
- 57号線土砂崩落 通行止め 道路の先のアパート倒壊
- 益城（ましき）町ふくはら1078 家屋が倒壊し、3名の者が生き埋めの模様。同現場は重機の必要あり。家屋の中の者とのやりとりはできない。

(6) 原子力発電所関係（原子力規制庁：16日01:42現在）

発電所名 (電力会社)	立地市町村	状況	立地市町村震度 (立地道府県震度)
玄海（九州）	佐賀県玄海町	異常なし	3
川内（九州）	鹿児島県薩摩川内市	異常なし	4
伊方（四国）	愛媛県伊方町	異常なし	4
島根（中国）	島根県松江市	異常なし	3

(7) 交通関係

●道路の通行止め（国土交通省：16日2時14分現在）

・NEXCO分

九州自動車道（古賀IC～栗野IC）

大分・東九州自動車道（鳥栖JCT～佐伯IC）（日出JCT～速見IC）

長崎自動車道（鳥栖JCT～東背振IC）

宮崎自動車道（えびのJCT～都城IC）

宇佐別府道路（速見IC～安心院IC）

日出BP全線

南九州自動車道（嘉島IC～益城IC）

・公社分

福岡高速道路（福北公社）全線

松島道路（熊本県公社）全線

松島有明道路（熊本県公社）全線

・国道

国道3号線 通行止め

●鉄道関係

・JR九州豊肥線 留置列車が脱線

●空港の被害状況（16日3:50現在）

福岡空港、北九州空港、佐賀空港 滑走路異常なし

熊本空港 滑走路異常なし、管制塔で業務不可のため気象事務室で管制業務継続中

長崎空港 確認中

(8) ライフライン等の状況

●経済産業省

電力

- ・ 九州電力
広範囲で停電が発生している模様。情報収集中。
- ・ 中国電力
新小野田発電所1・2号機（石炭）合計100万kWが電源脱落
現在供給余力は60万kWあるものの、朝4時にピーク需要となるため、引き続き状況監視が必要。
仮に、朝4時に新小野田発電所2号機を系統に接続できなかった場合の供給予備力は4～5%であるが、予備力が少なくなった場合は、玉島3号機（50万kW、石油）を稼働させることで対応予定
- ・ 四国電力
被害情報なし。
- ・ 電源開発
被害情報なし。

ガス

- ・ 都市ガス
西部ガス
105,000（※熊本市周辺における全ての需要家） に対する供給が停止
- ・ LPガス
被害情報収集中

高圧ガス・コンビナート

被害情報収集中

鉱山・火薬類

現時点で被害情報なし。

その他

現時点で被害情報なし。

- ・ NTT、衛星電話不通：阿蘇市、菊陽町

(9) 政府の対応

- ・ 02:38 総理指示発出

1. 被害が広範囲にわたり、拡大するおそれもあるため、早急に被害状況を把握すること。
2. 地方自治体とともに緊密に連携し、政府一体となって、被災者の救命・救助等の災害応急対策に全力で取り組むこと。
3. 国民に対し、避難や被害等に関する情報提供を適時的確に行うこと。

- ・ 02:38 緊参チーム協議開始
- ・ 03:28 官房長官会見
- ・ 05:00 非常災害対策本部会議（予定）

（10）各省庁の対応

●防衛省

14日

- ・ 22:40 熊本県知事からの災害派遣要請

16日

- ・ 01:43 F-2×2機航空偵察のため築城離陸
- ・ 01:53 ヘリ映像機×1機高遊原分屯地（熊本）離陸
- ・ 01:59 ヘリ映像伝達開始
- ・ 02:36 大分県知事より西方特科隊に災害派遣要請

●警察庁

15日

- ・ 04:20 警察災害派遣隊の熊本県警察への派遣状況
2,108人

●海上保安庁

- ・ 02:20 海上保安庁対応勢力

14日～15日

- 船舶：のべ82隻（七管区40隻、十管区42隻）
- 航空機：のべ21機（固定機12機、回転翼9機）
- 特殊救難隊のべ12名、機動救難士のべ8名

16日（土）

- 船舶：56隻（七管区35隻、十管区21隻）
- 航空機：5機（七管区2機、十管区3機）
- 機動救難士4名

●消防庁

- ・ 消防庁長官より兵庫県、島根県、岡山県、広島県、山口県各知事に対し総合機動部隊の出動要求

●内閣府

現地対策本部情報（16日3:25）

熊本県知事からの応援要請

現在の警察、消防、自衛隊の規模では足りず、感覚的には今の3倍が必要と思われる。

(11) 地方自治体等からの要望

●熊本県

・熊本県知事からの要望（内閣府）

- ① 被害が熊本市から天草・阿蘇に拡大。
人・部隊について広緊体3倍程度に拡大をお願いしたい。
- ② 病院機能が低下しているので医療体制の確保をお願いしたい。
- ③ 食料・水・トイレ・毛布の供給、物資供給のマネジメントを含めてお願いしたい。